

第 62 回 幹事会 議事録

日 時：令和 7 年 (2025 年) 12 月 10 日 (水) 15 時 00 分～16:時 40 分

会 場：かながわ労働プラザ 4 階第 9 会議室、Zoom (Web 会議) 併用

参加者 (15 名)

：立花、沼上、今村、堀田、渡井、西村、大高 (会場 7 名)

：斎藤、須々田、岸田、福田、小倉、細谷、古市、神川、(web 8 名)

欠席者：高橋、野島、山田 (3 名)

オブザーバー：なし

担当者：議長・西村、議事録・大高 【敬称略】

なお、議事進行の関係で、記載は議事次第と若干異なる。

【確認事項】

1. 第 61 回幹事会議事録の確認：西村議長【資料 62-1】

- ・事前メールによる確認済のため異議なく承認された。

【報告／審議事項】

2. 判定士会本部動向・神奈川支部最近の活動報告：立花支部長【資料 62-2】～【資料 62-4】

1) 本部地盤品質判定士会 2025 年度 第 3 回幹事会議事録【資料 61-2】

- ・ 11 月 12 日に新潟北陸支部で行われた本部幹事会について下記の報告があった。
- ・ 神奈川支部から立花支部長と沼上技術委員長が参加した。
- ・ 幹事に対する交通費等の支払について年度内にさらに検討を進める予定。
- ・ (関連して、神奈川支部でも交通費の支払いを検討中である旨を報告。)
- ・ 広報で新しいノボリのデザインを検討中タペストリーについて説明があった。
- ・ 経理処理の件は本部で 12 月 22 日に決裁が降りているようにして下さい。
- ・ 神奈川支部の活動は後で報告があるので割愛するが、各支部の活動状況では、セミナー等が実施されています。(詳しくはご一読願う)

Ex.・九州支部：10 月初旬にかなりの規模の相談実施した。福岡市と協定を結んだ。

- ・ 審査部の報告では一部始まったばかりの状態、高度案件の依頼が多くあるとのこと。
- ・ 関東支部が幹事会レベルでの活動を開始した。
- ・ 戸建て住宅基礎地盤部会では西村幹事も執筆、査読中で、Q&A を 1 月末に纏め、発刊されるので期待してください。
- ・ 神奈川支部の報告書は各自ご一読願う。

質問等無し。

【支部各委員会より報告】【資料 62-3】【資料 62-4】

3. 支部総務委員会報告 (福田委員長)

・2025 年度受託業務について報告

- ・保土ヶ谷区相談会：11月5日・9日（各10組/12組）年明け精算の予定
初めての試みで5日はPM5時から8時まで夜に実施した。
- ・都築区相談会：11月23日・24日（7組/12組）報告書纏め中
- ・横浜市相談会：12月6日・7日・8日（計36組）・・・報告書纏め中
相談組数が多いので年明けに請求予定
- ・川崎市麻生区相談会：9月27日
- ・宮前区相談会：10月25日
- ・多摩区相談会：11月30日
- ・高津区相談会：12月19日開催予定 これて年内相談会は終了予定です。
その他高津区職員向け研修会：1月最終週に実施要望があり、小倉さん・高橋さん・
支部長・福田で対応を考えています。
具体的には技術委員会で実施した、生田緑地を实地研修場所として考えています。
事前資料として川崎市の担当から詳しいスケジュール等が出てくるので、予備日
を含め担当の方は確認ください。
- ・神奈川県より年が明けてから相談会を開催したいという話がありましたが、
今の段階でも具体的な話が来ていないのでこれはないかと考えています。

(相談会でのことに関する指摘等)

- ・相談者からの助成金制度の問合せで相談員の説明と実際の区や市の扱いに乖離が
あったようです。そのため、助成金に関しては制度の説明にとどめ、詳しくは担
当窓口で確認していただくよう伝えることの徹底を願いたい。
- ・相談者との情報のやり取りでの行き違い・連絡の不備がある。
- ・相談会で使用する資料の個人情報に扱いについて注意をして欲しい。会場では資料
の回収は徹底すること

(その他)【資料 62-4】

- 1) 11月4日に横浜市建築局訪問：来年度の相談会の件
 - ・ 相談会が県はじめ多くの市町や区（横浜市・各区、川崎市・各区、葉山町等）で
ある前提で、改善へ向けての複数案について意見交換を行った。
すぐに改善は難しいが、この先少し動きがあるかと考えている。
- 2) 葉山町との協定締結に関して【資料 62-5】
 - ・ 葉山町から当会と協定等を締結したい旨申し入れがあり、立花支部長・高橋副支
部長・福田で伺った。
葉山町のがけ地防災対策助成金制度の審査に関する協力要請があり、協定を結
ぶとともに市民相談会等で協力する方向で打ち合わせた。協定書(案)が提示さ
れ、現在協議中。

- 3) 逗子市との件 (逗子市の職員向け研修会の件は、小倉さんに説明願う。)
- (小倉) 2月3日に決定されている。
- ・マンションの法面崩壊事故当日にあわせ職員向けの研修会と一斉点検を行う。
質問等無し。

4. 支部技術委員会報告 (沼上委員長) 【資料 62-6】

- ・技術委員会は幹事会の前には1回は必ず実施するという事で11月27日に実施した。出席:沼上・西村2名 欠席:6名 (URLでミーティング記録は共有している)
- ・10月31日(金)技術委員会主催の「生田緑地の」研修会は皆様の協力のもと無事終了しました。

29名の参加で26名からアンケートを回収した。概略:半数以上は3回目以上の参加の方々であった。研修内容、費用を含めて満足度は高かった。

判定士の方々、色々な立場の方々との交流を通じて、現場で実務的な知識を習得できたことが有意義だったという意見が目立った。

参加者募集・参加費の管理で本部の支援をいただき、村岡様にもお手伝いいただき事務手続きの合理化も図れたと考えている。

(グラフによるアンケート結果の説明は各自確認ください。割愛します)

- ・来年度の研修・見学の企画(案)を西村幹事に作成いただきました。
(横須賀のブラフ積擁壁・猿島の地形地層・レンガ造建築等を見学する案)
- ・先週、関西支部長のお誘いで能登の震災後の状況を視察した。

【GoogleのDB使用に関して非営利団体として使用要件を満たしたこと】

- ・宅地の相談案件のDB化に関してGoogleの審査を受けてきたが、本会が・公益性があること・プログラムポリシーが適合していることからGoogle for Nonprofitsのすべてのサービスが利用可能となりました。

これに関してはG-Spaceの共有DBのFolderを利用するため、判定士会のIDを皆様へ付与する必要があり、現在はサクラサーバーで設定されているが、今後Gmailで利用する環境整備を作業工程に基づき実施するので、技術委員会の方々には協力を願うこととなる。

今後の作業工程表を出しましたが、幹事会の開催の前月末に予定するので、都合の悪い方は連絡頂けたら、日程設定を考慮する。

- ・この後10月31日に実施した生田緑地の研修会のアンケートの詳細説明をされた。(資料参照方)

(上記のアンケートの結果に基づき)

【西村幹事からの来年度の研修(案)の説明】【資料 62-8】

- ・「横須賀建築探偵団」という団体があり、以前その会に参加したことがあった。坂の多い横須賀斜面地に発達した住宅ブラフ擁壁や東京湾の唯一の無人島である要塞として戦時中に使われた、フランス積・イギリス積の組積造の建築物や地層を見学したいとの説明あり。

ただし、1日掛かりで歩くこと、また、島への乗船や懇親会費等を考慮すると費用が10,000円/人ほど掛かること等の懸念も報告された。

- ・質疑が行われ、10月開催を目途に計画の検討を進めることとなった。

5. 支部宅地地盤相談室（立花支部長）【資料 62-6】

- ・相談件数の報告

月別相談件数								
2025年度								
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
10	10	12	8	6	9	20	14	

例年に比べて少し少ない感じである。

杉並区の擁壁崩壊事故があつてから10月から増加したか。

- ・現在滞留件数少ないが擁壁3件あり相談者の公募中も幹事へお願いすることになるかもしれません。
- ・相談会は総務委員会からの報告があつたので省略するが、次頁の資料の中で1か所数字の間違いあり、11月9日の保土ヶ谷区2日目の件は6組の応募あるも当日キャンセルで5組であつた。修正してください。

【相談事例の勉強会について】【細谷幹事・堀田幹事】

第15回勉強会 11月1日（土）実施 16名参加 15～17時

- ・小倉幹事から逗子市の地形・地質、斜面災害の件の紹介と横浜市南区の事例紹介
- ・今村幹事から地盤相談による擁壁補強実施事例紹介
- ・沼上幹事からG-Space並びに相談案件の事例2件ご報告いただいた。（細谷幹事）

第16回は来年1月24日（土）15時から17時まで（堀田幹事）

（その他）（立花支部長）

- ・NHK首都圏局から取材協力の要請がありました（本部経由の依頼）。
先般の杉並区の擁壁崩壊の事例を受けて、自宅擁壁を事前に観てもらい未然防止に繋ぐ番組を企画しているとのこと。
- ・神奈川支部活動の取材について、10月の末に話があつた。
保土ヶ谷区で11月5日と9日に相談会が予定していたので、これに合わせて5日の午前中に約1時間、取材の打ち合わせを行いました。
既往の資料を提供しました。午後から相談会にカメラが入り撮影。須々田幹事、堀田幹事が放映されるかもしれません。（今週12日に）夜19時半の「首都圏情報ネタ取り」18時10分の「首都圏ネットワーク」で放映され、前者に橋本先生が生出演されるので是非視聴願いたい。
- ・資料に記載はないが、12月ですので本部活動支援金のご協力を願いたい。お陰様で、相談者の方からたくさんの相談料を頂いているので、その中から10%の金額を「本部活動支援金」という形で寄付をしていただくもので、事務局の村岡様から確

認をしていただくことになる。2月の初めに納入いただく段取りで進めていただきたいと考えます。2年続けてやりましたので、大体の様子は判っていると思います。

(今村幹事)・活動支援金の纏めを12月/末までをお願いします。

1月から12月末までの相談料で30,000円以上/年ある相談員は10%を活動支援金として本部へ寄付していただく形です。本部の岡田様に支援していただきます。

相談員登録について質疑があった。主な内容は以下のとおり

Q. 登録更新の担当部署

A. 本部技術委員会

Q. 登録更新の時期と方法

A. 今年度が初めての更新時期であった。案内が前年度末に1回であったため、更新漏れが生じたので、追加の形で更新をした。相談活動に必要な資格であり、今後は漏れが生じないよう、支部としても考えたい。

Q. 登録相談員が更新を迎えるという情報は、支部内で把握できているか。

A. 相談室で把握している。本場から提供されるリスト(支部長・事務局と情報共有)を基に、支部を活動拠点としている登録相談員で、今年度更新時期を迎える方にはご案内をしようと考えている。

・関連して、地盤品質セミナー(1月23日開催)および相談員研修(1月16日開催)の確認と、次年度は2回開催の方向で検討中との説明がなされた。

(議長)最後に事務局からの報告をしてください。

6. 支部事務局会計報告 (今村事務局長)

・9月末から11月末までの収支報告をした。(この期間の収支があったものは着色して表で判るようにしてある。順調に推移している)

以下、部門ごとの具体的な説明があった。

本年の収入・支出については、ほぼ当初予定通りか少し増えるものと考えています。

・大きなところでは技術委員会のG-Space予算を取ってありますので、今いろいろと検討されていると思いますが、時期をみて清算をお願いしたい。

(沼上技術委員長)

・Nonprofit団体として認可されたので、うまく行けば支出しなくてもよいと考えており、年度内で目途を付けたい。

(支部長より) ・支部幹事の交通費の支払いについてはどのように考えるか。

(今村事務局長) ・来期から実施したいが、概算は20万円ほどであり、支部内で引き続き検討したい。

(支部長より) ・支部で決定して本部へ報告。2月末から3月初めの来年度の予算として計上したい。

7. その他 (立花支部長)

1) 小田原市より依頼あり。

- ・12月6日の夕方 当会 HP よりアクセス
- ・「*被災宅地危険度判定士」(各都道府県単位の資格) に関して、今年度の神奈川県の実施本部 (主幹) 小田原市から、年度内に講習会を開きたいとの要請。
当会は9月に県との協定を締結したこともあり、地盤の判定に実績のある当会支部へ協力願えないかとの趣旨でした。

具体的には (本日追加の本資料が送付された)

- ① 地盤 ②地質・土質 ③擁壁 ④現場の話を2時間ほどで聴きたい
可能であれば議会の関係もあり2月13日以前にお願いしたい。
- ・協議の結果、当該資格保持者であり、過去にも活動されていた西村幹事を中心に調整して進めていくことになった。

質問無し。

2) 次年度の役員改選について支部長から説明)

(支部長)・幹事は任期が2年で今年は2年目です。来年度は役員改選です。それへ向けてまだ12月ですが、年度内の幹事会はもう1度しかありませんので、この機会に皆さんへお話をしたいと思います。

- ① 私自身のこと:支部長としての役からは今年度で降板させていただきたい。
支部がスタートしたのが2016年の12月でしたので、足掛け10年です。この10年間で私ももう少しで(年齢的に)上のオーダーに届くようになりましたので
次の世代にバトンタッチしたいと思っています。
ご了解いただきたい。
後任についてはまだ幹部と協議中です。改めて報告します。
今日欠席の幹事の方も居られるが、
- ② 幹事も任期になりますので、各人の都合もあろうかと思いますが、ご退任の希望の方は個別に申し出を頂きたいと思います。
- ③ 併せて今の体制でも人員が十分ではないので、是非新たな幹事を推薦いただきたい。
- ④ これだけの人員はいますが、なかなか活動に参加いただけない方もおられますので、実質的に活動していただける方で次期を迎えていただきたいと思いますので、これを考慮の上で次期幹事の推薦も皆さまにお願いしたい。

8. 次回幹事会の担当確認等

次回第6回幹事会：令和8年2月18日(水) 会場：

議長(資料取り纏め)：大高

書記(議事録作成)：沼上

一社) 地盤品質判定士会 神奈川支部

段取/連絡/HP : 村岡/今村/渡井

添付資料

-  【資料62-0】第61回（令和7年度第4回）神奈川支部幹事会議事録（案）.pdf
-  【資料62-1】本部①-2025年度第4回幹事会20251112 議事録.pdf
-  【資料62-2】本部②-神奈川支部_最近の活動状況報告 251112.pdf
-  【資料62-3】総務委員会報告資料①.pdf
-  【資料62-4】総務委員会報告資料② 建築局訪問メモ.pdf
-  【資料62-5】総務委員会報告資料③ 葉山町協定案.pdf
-  【資料62-6】技術委員会報告.pdf
-  【資料62-7】技術委①-生田緑地研修会アンケート結果.pdf
-  【資料62-8】技術委②-令和8年度巡検候補企画案.pdf
-  【資料62-9】相談室①-宅地地盤相談室報告_第62回幹事会 251210.pdf
-  【資料62-10】相談室②-2025年度市民相談会スケジュール 251204.pdf
-  【資料62-11】事務局会計報告.pdf
-  【追加資料62-12】依頼文★【改】令和7年度実施本部訓練について.pdf

以上